

家庭科学習指導略案

6年1組 31名 指導者 小原久美子

本授業では、以下の検証を行うものである。

- グループでの話し合いを充実させることは、子ども一人一人の「思考・判断・表現」の質を高めるための手立てとして有効であったか。

1 題材 きれいにしよう クリーン大作戦

2 指導計画 (総時数5時間)

課程	主な学習活動【評価規準】	時間
つかむ・見通す	1 どんなどころに汚れがあるかを考え、汚れ方を調べる。 【関：清掃に関心をもち、進んで汚れを調べようとする。】 汚れをとるには、どのような方法があるのだろうか。 学校内の汚れを調べる活動を通して、普段の清掃を見直し、汚れの種類や汚れ方に合った掃除を行う必要があることに気付くようにする。	1
調べる・確かめる	家庭で 「家庭生活調べ」を行い、家の中の汚れについて調べる。 2 材質や汚れに合った清掃の仕方を考え、学校クリーン大作戦の計画を立てる。 【創：汚れや材質、場所に応じた清掃の仕方を工夫している。】	課外 1
	3 「学校クリーン大作戦」を実行する。 【技：汚れや材質、場所に応じた清掃の仕方を理解し、清掃することができる。】 実際に清掃する活動を通して、汚れの種類や汚れ方の違いによる清掃の仕方や、効率的な清掃の仕方を身に付けることができるようにする。	1
生活に生かす	4 「おうちクリーン大作戦」の計画を立てる。 【創：学習してきたことを生かして家庭での清掃計画を工夫している。】	1 (本時)
	家庭で 「おうちクリーン大作戦」を実行する。 5 おうちクリーン大作戦の実践発表会をする。 【創：学習したことを生かして、家庭での実践を工夫している。】	課外 1

3 本時 (4/5)

(1) 目標

学習したことを生かして、家庭での清掃計画を自分なりに工夫することができる。

(2) 評価規準

学習したことを生かして、家庭での清掃計画を自分なりに工夫している。

【生活を創意工夫する能力】

(3) 指導に当たって

本時は、汚れの種類、汚れ方に合った清掃の仕方、状況に応じた清掃の仕方の工夫を考え、家庭での清掃実践の計画を立てる学習である。

「つかむ・見通す」過程では、汚れの種類や汚れ方に応じて清掃の仕方が異なることを確認するために、前時の「学校クリーン大作戦」での実践を思い出させるようにする。また、清掃する場所の汚れの種類などを「家庭生活調べ」で事前に調べておくことで、問題意識を高めさせるようにする。

「調べる・確かめる」過程では、自分の生活の課題が解決できるように個人のワークシートに「くま手図」を使ってまとめさせ、清掃の仕方を意見交換する場を設定して、清掃の仕方について考えることができるようにする。

「生活に生かす」過程では、グループでの話し合いを振り返らせ、家庭での実践意欲を高めさせるようにする。

過程	時間	主な学習活動と指導の手立て・評価	
つかむ・見通す	5	<p>1 前時の振り返りをする。</p> <p>(・ガスコンロの油汚れは、金たわしを使うとぴかぴかになったよ。 ・窓ガラスの汚れは、新聞紙を使って拭いたらきれいになったよ。 ・なるべく環境に気を付けて掃除をするように心がけたよ。)</p> <p>2 本時のめあてを立てる。</p> <p>「学校クリーン作戦」を生かして「おうちクリーン大作戦」の計画を立てよう。</p>	<p>汚れの種類や汚れ方に応じて掃除の仕方が異なることを確認するために、「学校クリーン大作戦」で実践して分かったことを振り返るようにする。</p> <p>自分の課題の問題意識を高めるために、清掃する場所の汚れの種類などを「家庭生活調べ」で事前に調べておくようにする。</p>
調べる・確かめる	30	<p>3 計画を立てる時の観点を確認する。</p> <p>・方法 ・用具 ・手順 ・工夫すること</p> <p>4 「おうちクリーン大作戦」の計画を立てる。</p> <p>(1) 計画書を作る。 (2) 意見交換する。</p> <p>(・学校でやったらきれいになったので、窓ガラスの汚れは、新聞紙で拭こう。 ・友達の方法も試してみたいな。 ・古歯ブラシを使うと、細かいところまで掃除ができるからやってみよう。 ・家庭によって、清掃の仕方が違うんだな。)</p> <p>(3) 計画を見直す。 (4) 発表する。</p> <p>(・最初は、市販の洗剤を使おうと思っていたけれど、環境のことを考えて、友達から聞いた重曹を使った掃除に挑戦しようと思う。 ・アクリルたわしを作って掃除するよ。)</p>	<p>「学校クリーン作戦」での学習を生かすために、「方法」「用具」「手順」「工夫すること」の4つの観点を思い出させ、汚れに合った清掃の仕方について振り返ることができるようにする。</p> <p>汚れに合った清掃計画を立てるために、「学校クリーン作戦」と同様、「くま手図」を使って考えることができるようにする。</p> <p>※ 学習したことを生かして、家庭での清掃計画を自分なりに工夫しているか。(ワークシート)</p> <p>○ 計画書を作ることができた子は、「工夫すること」、特に環境面について詳しく考えさせる。 ○ 計画書をうまく作ることができない子には、「学校クリーン作戦」の時の「くま手図」を参考にしながら考えさせる。</p> <p>自分の考えをグループのみんなによく分かってもらうために、清掃を実際にやってみせたり、道具を見せたりしながら発表させる。</p>
生活に生かす	10	<p>5 本時の学習についてまとめる。</p> <p>私は、ガスコンロの油汚れを、環境のことを考え、重曹を使い、こすったり拭いたりして清掃する。</p> <p>6 本時の学習について振り返る。</p> <p>(・家族のために、がんばるぞ。 ・家がきれいになると、家族が喜んでくれるだろうな。)</p>	<p>発表で出なかった清掃の方法や工夫を補説することで、ただきれいにするだけでなく、環境面、家族への思いにも気を付けて清掃することが大事だということに気付かせる。</p> <p>今回学んだことを生かし、「おうちクリーン大作戦」を行い、次時は、実践発表会をすることを伝える。</p>